



お客様の衣食住遊を豊かにする

# Interim Business Report

株式会社ベルーナ

## 第40期 中間株主通信

2015年4月1日～2015年9月30日



# BELLUNA

証券コード：9997



## 第三次経営計画のスタートに向けて、土壌作りを推進してまいります。

代表取締役社長 安野 清

一方、負債は59.0億円増加し、786.2億円となりました。この結果、純資産は6.9億円増加し、802.0億円となり、自己資本比率は50.3%となりました。

### 第三次経営計画への土壌作り

当社は、2017年3月期～2019年3月期を期間とする第三次経営計画を策定いたしました。今期は、来期から始まる第三次経営計画の土壌作りの一年と位置づけ、「①通販事業の強化」、「②店舗事業の急成長」、「③ファイナンス事業の拡大」、「④プロパティ事業の強化」という4つの柱を中心に取り組んでおります。

### 通販事業の強化

総合通販事業では、主力のミセス向けの衣料品を中心に売上を伸ばしています。TV-CMと連動した折込チラシの展開などで新規顧客の獲得を進めるとともに、EC事業の強化に取り組んでおり、受注転換率が改善するなど、成長に向けて着実に歩を進めています。

### 店舗事業の急成長

ミセス向けのアパレル店舗事業においては、出店を加速しており、2015年9月末時点では41店舗となりました。今後も出店を加速し、2016年3月末には60店舗前後を目指します。店舗

網の拡大によって、カタログやネットといった通販事業へのシナジー効果も徐々に見え始めております。また、和装店舗では、不採算店をスクラップする一方で、着実に出店を進め、2016年3月末では63店舗を目指します。

### ファイナンス事業、プロパティ事業の拡大

通販事業、店舗事業に次ぐ事業の柱として、ファイナンス事業とプロパティ事業の拡大に取り組んでいます。ファイナンス事業では、通販事業で培った与信管理能力を強みに、低い貸倒率を維持しながら融資残高を拡張していきます。

プロパティ事業では、不動産の賃貸事業、開発事業を拡大するとともに、ホテル事業にも進出しています。2015年10月には「裏磐梯レイクリゾート」がリニューアルオープンしました。

### 丸長(株)の取得

2015年6月に、静岡県三島市で輸入品の通販・卸事業を展開する丸長(株)の株式を取得し、子会社化しました。輸入食品や輸入雑貨の販売に強みがあり、インターネット通販や卸事業の拡大といった側面でノウハウの共有や顧客基盤の相互活用など、さまざまなシナジー効果が期待できます。

### 通期の見通し

2016年3月期は、売上高1,300億円、営業利益85億円を見込んでおります。この計画を着実に実現するとともに、来期から始まる第三次経営計画のスタートに向けて、成長のための土壌作りを推進してまいります。

### 株主還元に対する考え方

当社は、企業価値の向上を通じて株主の皆様の日ごろのご支援に報いることを重要な方針として考えています。当期の配当については、業績の状況および中期的な成長のための戦略的投資を勘案した上で、安定的な配当を実現してまいり所存です。また、2016年3月末時点で100株以上を保有されている株主様を対象に、株主優待を実施する予定です。

これからも創業以来の方針である「顧客志向・顧客密着」を忠実に守り、お客様の衣食住遊を豊かにする商品・サービスを時代のニーズに合った形で提供し続け、多くのお客様に支持される企業を目指してまいります。

今後とも、当社グループへのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

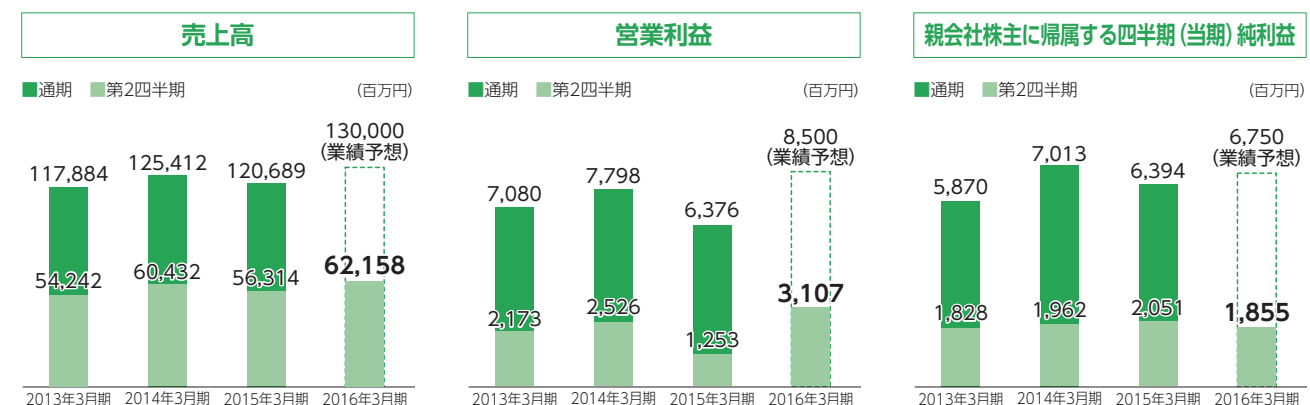
### 当社グループを取り巻く環境

当第2四半期の国内経済は、設備投資が増加する一方、中国や新興国の景気減速で輸出が下押しされるなど、先行きは不透明な状況となっております。また、個人消費についても所得・雇用環境が改善しているものの回復力が弱いまま推移しており、依然として小売業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

### 当第2四半期の概況

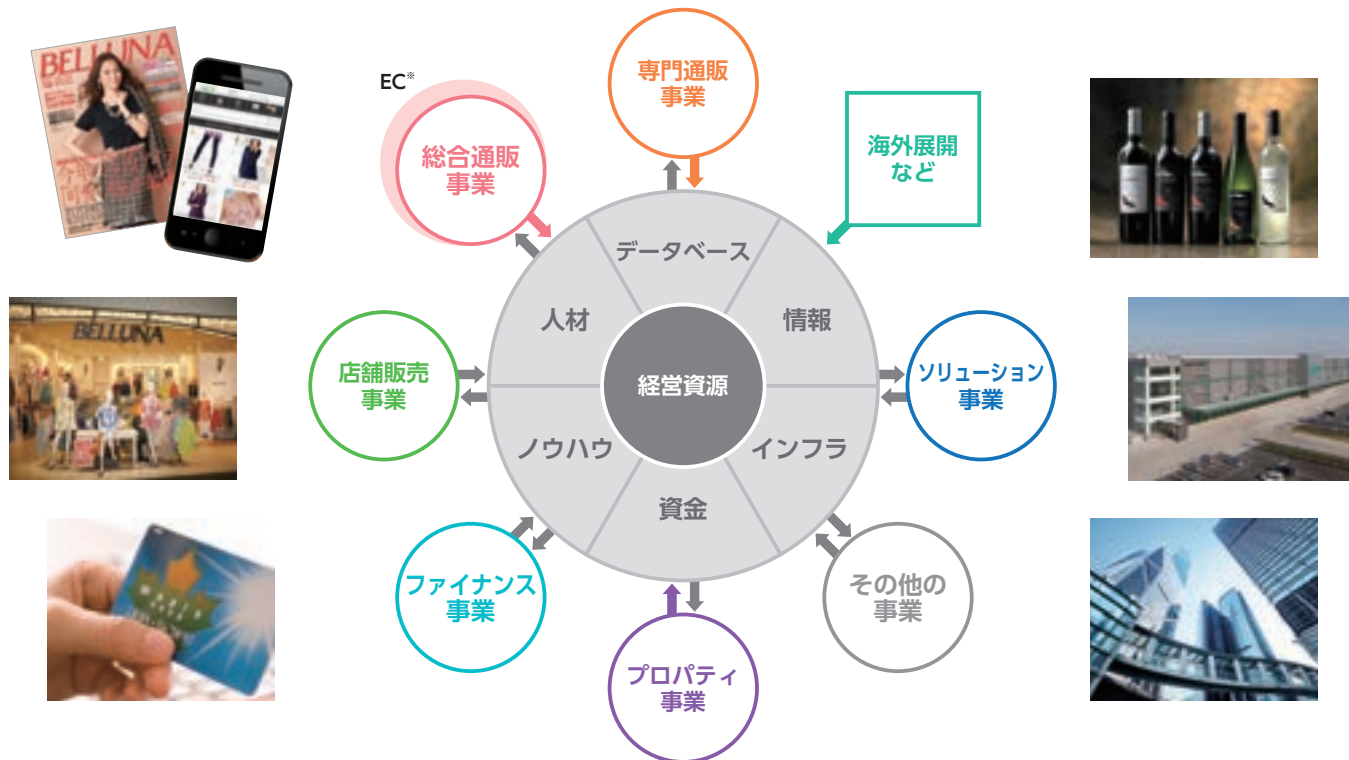
当第2四半期連結ベースの売上高は621.5億円(前年同期比10.4%増)となりました。営業利益は総合通販事業での収益改善などにより31.0億円(同147.8%増)となり、経常利益が31.7億円(同7.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は18.5億円(同9.5%減)となりました。

財政状態については、現金及び預金や商品及び製品が増加したことなどにより総資産が前連結会計年度末比66.0億円増加し、1,588.3億円となりました。



複数事業のシナジー効果で、  
高い成長性と収益性の実現を目指す“通信販売総合商社”

1. 総合通販で培った「顧客データベース」を活用し、  
専門通販・受託などの【データベース関連事業】で安定した収益基盤を作る
2. 更に、卸売や店舗などの【新たな事業】群でプラスαの収益を生む
3. 海外展開などのチャレンジも戦略的に行い、次なる成長の芽を育てる



※ Electronic Commerce (電子商取引)の略。インターネットなどを通して行うモノ、サービスの売買などを指す。

**通販事業**

カタログ、ネット、店舗の相乗効果により安定成長  
現状のメディア（新聞折込や新聞掲載、カタログ）だけでなく、ECの強化により新規顧客を獲得するほか、店舗から通販への誘導も図り、紙、ネット、店舗の相乗効果で安定成長を目指します。

**店舗販売事業**

店舗数を着実に増やし、収益力を底上げ  
アパレル店舗BELLUNAは、店舗数を着実に増やしなが  
ら、オペレーションの改善により収益性の向上を図りま  
す。さらに収益性の高い和装店舗（BANK AN、わもの  
や）を拡大し、合わせて240店舗以上を目指します。

4つの柱を中心に、さらなる成長と収益基盤の強化を図る

**プロパティ事業**

ポートフォリオ経営の第4の柱に  
ポートフォリオ経営の成熟に向け、経営理念「衣食住遊を豊かにする」の“住”“遊”の分野も強化を図るべく、既存の不動産の賃貸事業、開発事業を拡大するとともに、ホテル事業への進出も進めていきます。

**ファイナンス事業**

通販事業との親和性の高さを活かす  
通販顧客の支払履歴をベースに与信管理をするため、低い貸倒率が特長です。長期的には、利息返還請求も減少傾向にあるため、安定した収入が期待できます。貸付残高を着実に積み増し、さらなる収益性向上を図ります。

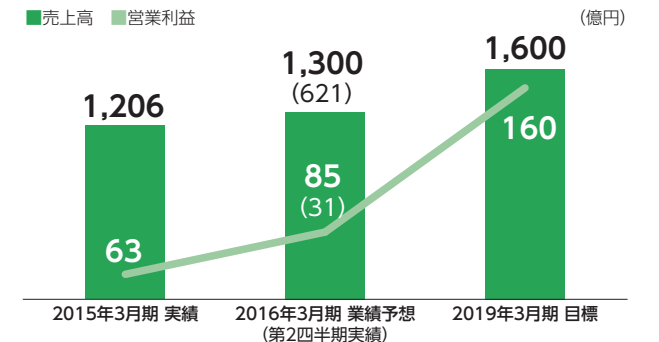
第三次経営計画の目標

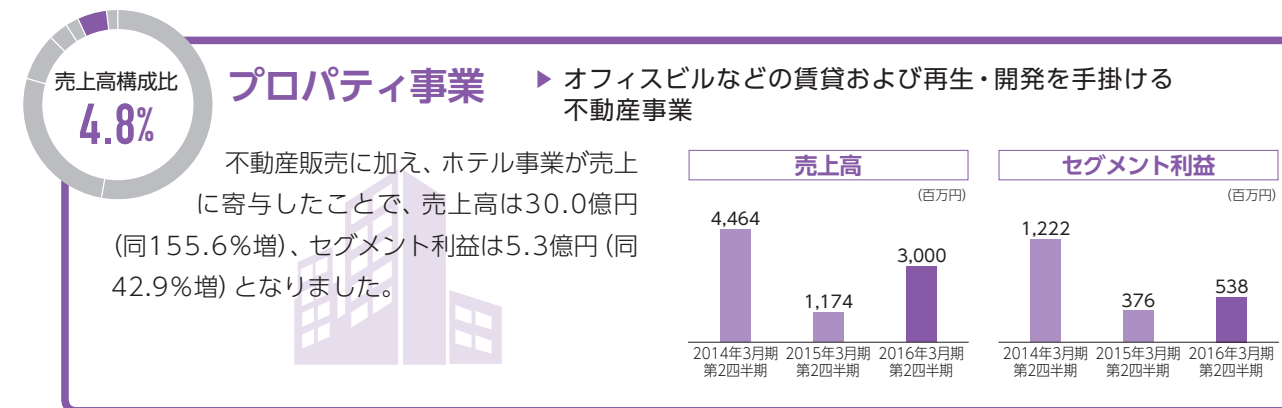
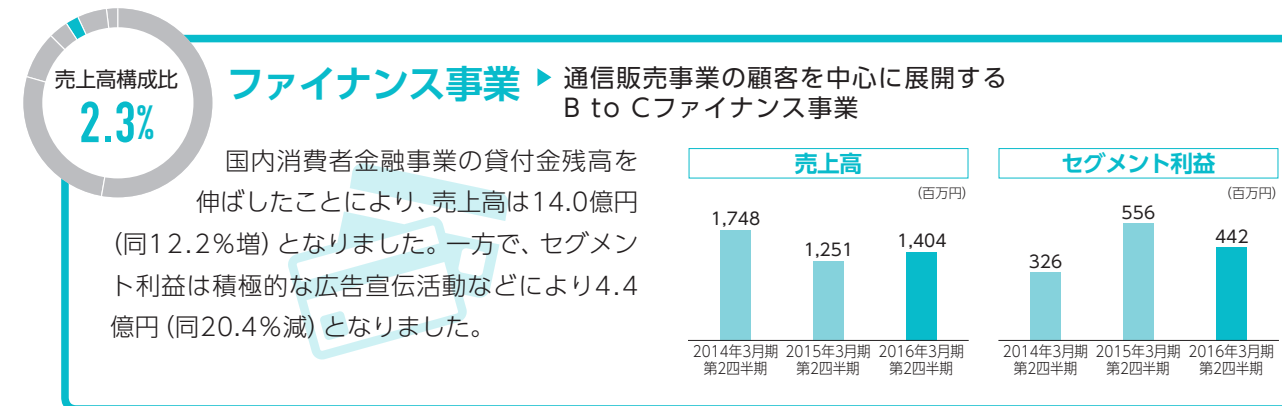
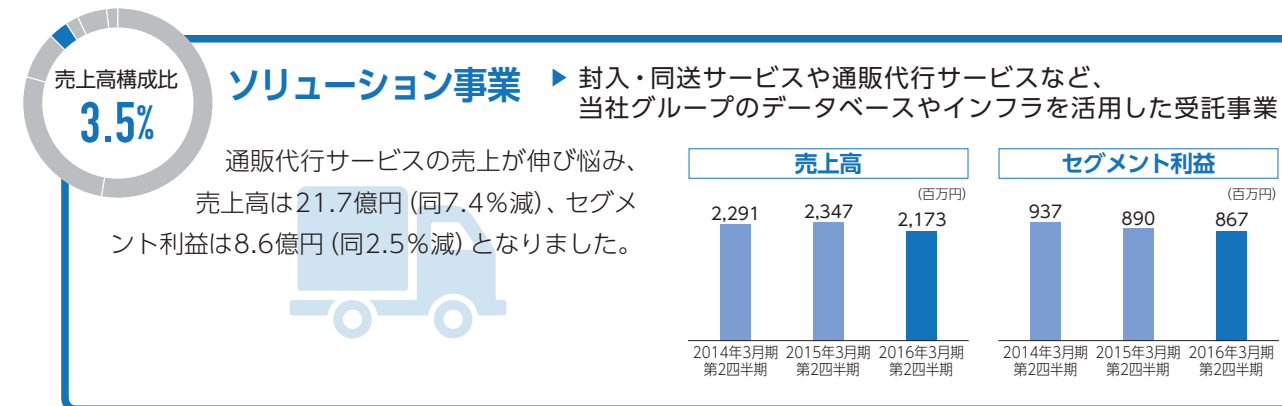
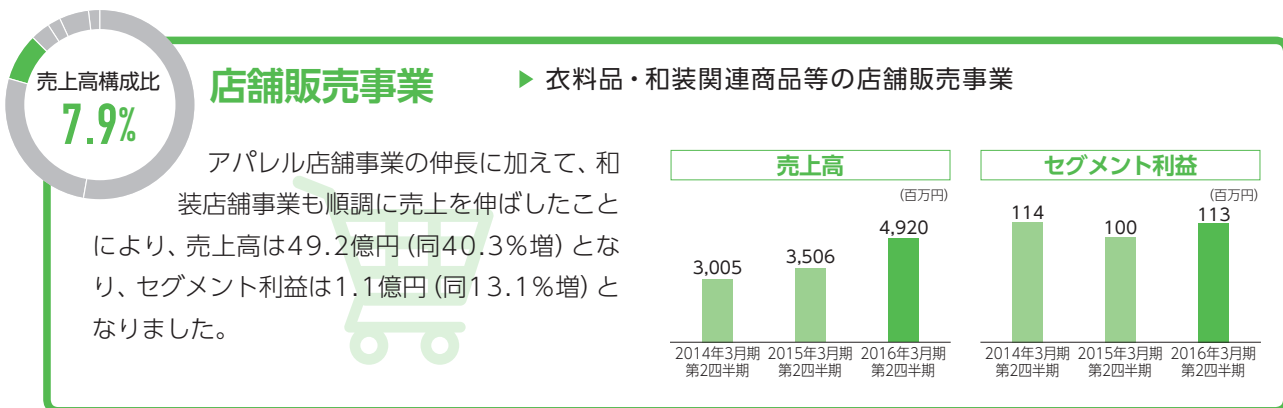
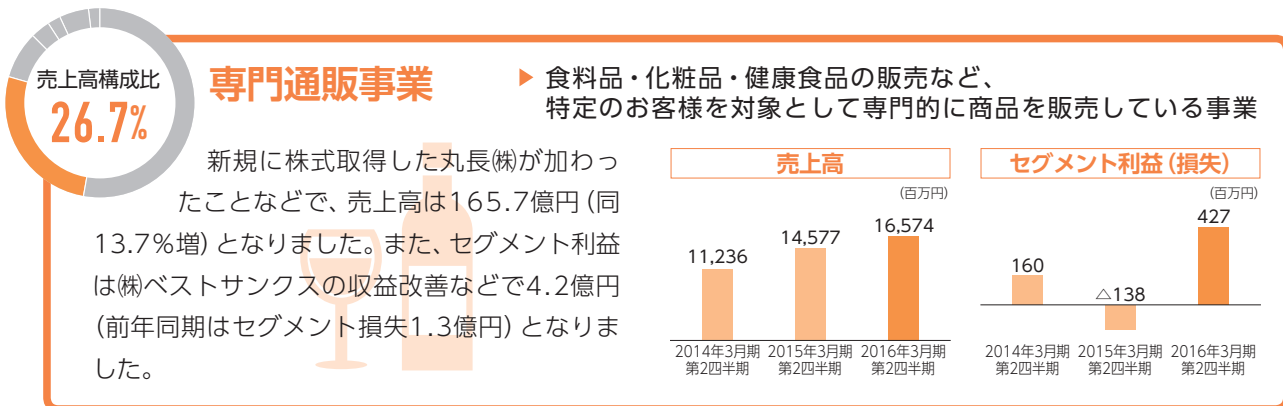
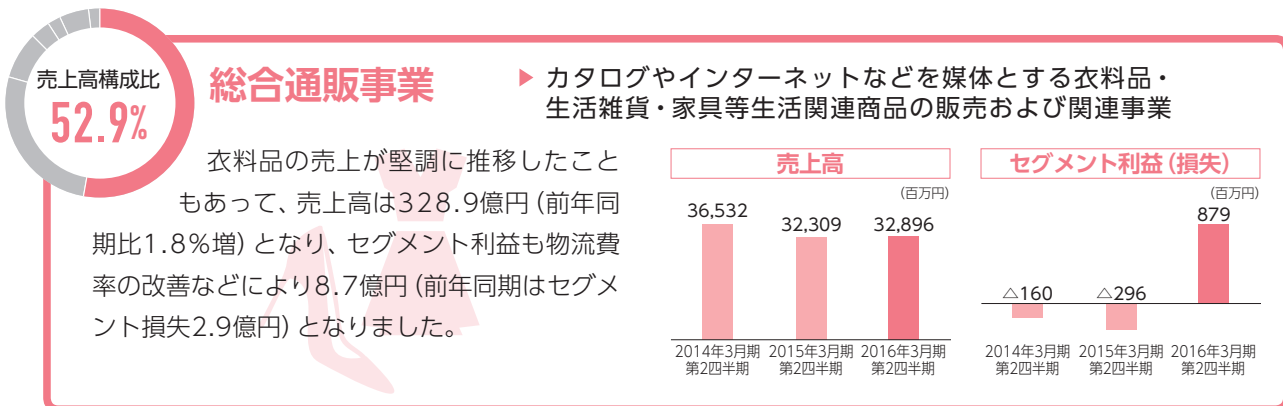
当社の主力事業である通販事業で安定的に成長を図りながら、新しい成長分野として店舗販売事業、ファイナンス事業、プロパティ事業に経営資源を投入し、成長力の底上げを図ります。

【2019年3月期目標】

|          |                |
|----------|----------------|
| 売上高      | ➔ 1,600億円      |
| 営業利益     | ➔ 160億円        |
| アパレル通販売上 | ➔ 全国1位 (現在2位*) |
| ROE      | ➔ 8%以上         |

※出典：株式会社富士経済「通販・e-コマースビジネスの実態と今後 2014-2015」(自社通販のみ)





第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>2015年3月31日現在 | 当第2四半期<br>連結会計期間<br>2015年9月30日現在 |
|-----------------|-------------------------|----------------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                         |                                  |
| 流動資産            | 69,855                  | 73,526                           |
| 固定資産            | 82,368                  | 85,304                           |
| 有形固定資産          | 55,804                  | 57,137                           |
| 無形固定資産          | 7,582                   | 8,135                            |
| 投資その他の資産        | 18,981                  | 20,030                           |
| <b>① 資産合計</b>   | <b>152,224</b>          | <b>158,830</b>                   |
| <b>負債・純資産の部</b> |                         |                                  |
| 流動負債            | 36,516                  | 37,676                           |
| 固定負債            | 36,197                  | 40,944                           |
| <b>② 負債合計</b>   | <b>72,713</b>           | <b>78,621</b>                    |
| 株主資本            | 78,054                  | 79,301                           |
| 資本金             | 10,607                  | 10,607                           |
| 資本剰余金           | 11,003                  | 11,003                           |
| 利益剰余金           | 66,120                  | 67,368                           |
| 自己株式            | △9,676                  | △9,676                           |
| その他の包括利益累計額     | 1,191                   | 547                              |
| 非支配株主持分         | 264                     | 360                              |
| 純資産合計           | 79,510                  | 80,209                           |
| 負債純資産合計         | 152,224                 | 158,830                          |

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

POINT

- ①資産合計**  
資産合計は前期末に比べ6,606百万円増加しました。これは、現金及び預金や商品及び製品が増加したことなどによるものです。
- ②負債合計**  
負債合計は前期末に比べ5,907百万円増加しました。これは主に、長期・短期借入金が増加したことによるものです。
- ③売上高**  
店舗販売事業の新規出店に加え、M&Aで取得した丸長(株)の売上寄与などもあって、売上高は前年同期比10.4%の増収となりました。
- ④営業利益**  
総合通販事業や専門通販事業における収益の改善で、営業利益は同147.8%の増益となりました。
- ⑤親会社株主に帰属する四半期純利益**  
親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券評価損が発生したこともあり、9.5%の減益となりました。

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

|                           | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>2014年4月1日～<br>2014年9月30日 | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>2015年4月1日～<br>2015年9月30日 |
|---------------------------|--|--|
| <b>③ 売上高</b>              | <b>56,314</b>                                | <b>62,158</b>                                |
| 売上総利益                     | 31,412                                       | 34,325                                       |
| 販売費及び一般管理費                | 30,158                                       | 31,218                                       |
| <b>④ 営業利益</b>             | <b>1,253</b>                                 | <b>3,107</b>                                 |
| 営業外収益                     | 1,921  | 739  |
| 営業外費用                     | 211  | 676  |
| 経常利益                      | 2,964  | 3,170  |
| 特別利益                      | 181  | 43   |
| 特別損失                      | 50   | 153  |
| 税金等調整前四半期純利益              | 3,094  | 3,060  |
| 法人税、住民税及び事業税              | 710  | 1,059  |
| 法人税等調整額                   | 332  | 171  |
| 四半期純利益                    | 2,051  | 1,830  |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)       | △0   | △25  |
| <b>⑤ 親会社株主に帰属する四半期純利益</b> | <b>2,051</b>                                 | <b>1,855</b>                                 |

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                  | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>2014年4月1日～<br>2014年9月30日 | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>2015年4月1日～<br>2015年9月30日 |
|------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,825  | 3,728  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △8,291                                       | △5,090                                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 2,602  | 3,377  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 12   | △99  |
| 現金及び現金同等物の増減額    | △1,850                                       | 1,915  |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 12,649                                       | 18,017                                       |

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

詳細な財務情報は当社ホームページ「株主・投資家情報」をご覧ください

ベルーナ IR 検索 

株主優待制度の導入について

2016年3月末時点の株主様へ株主優待を実施

株主優待制度の内容

対象となる株主様

2016年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上保有されている株主様を対象とします。

株主優待の内容

当社運営の通信販売(カタログ等)で使用できる優待券「裏磐梯レイクリゾート」で使用できる優待券

贈呈時期

定時株主総会(2016年6月下旬)終了後、「株主通信」および「定時株主総会決議ご通知」とともに発送いたします。

※一部ご利用いただけない通信販売もございます。  
※優待の詳細については、決定次第当社ホームページでお知らせします。

配当について

当社は、企業価値の向上を通じて株主の皆様の日ごろのご支援に報いることを重要な方針として考えています。配当は年に2回、9月30日および3月31日\*までに株主となっていた方に、保有株数に応じて中間配当金および利益配当金をお支払いしております。

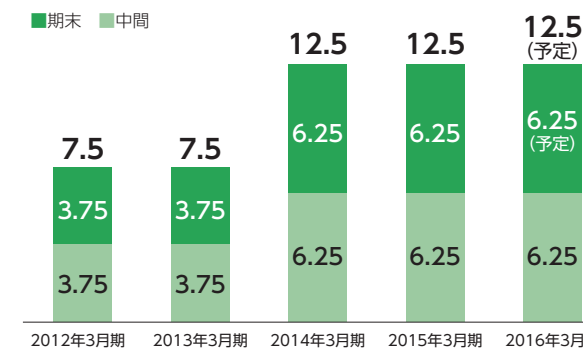
2016年3月期中間期におきましては、1株当たり6.25円の中間配当を実施いたします。なお期末配当金につきましても1株当たり6.25円とし年間12.5円を予定しております。

今後も、業績の状況および中期的な成長のための戦略的な投資を勧奨した上で、安定的な配当を実現してまいりたい所です。

※約定日ベースでは3月31日の5営業日前、9月30日の4営業日前となります。

1株当たり配当金の推移

(円)



※2013年10月1日付で普通株式1株につき2株の分割を行っております。当該株式分割を反映した修正計算ベースで記載しています。

## 輸入食品・輸入雑貨の通販・卸を扱う丸長株式会社を子会社化

6月3日、輸入品の通販・卸事業を展開する丸長株式会社を子会社いたしました。「daily-3 (デリースリー)」のブランド名で展開しているインターネット通販は、楽天市場のキッチン用品・食器・調理器具部門で7年連続ショップオブザイヤーを受賞しており、インターネットでの販売力に強みがあります。また、海外有名ブランド等、世界の逸品を豊富に取り揃えており、卸事業では大手小売企業や大手通販企業に輸入品を販売しています。今後は、インターネット通販の強化や卸事業の拡大といった相乗効果が期待できます。また、ノウハウの共有や顧客基盤の相互活用を通じて、ベルーナグループとして企業価値向上に努めます。



<http://www.daily-3.com>

### 会社概要

社名：丸長株式会社 売上高：45.0億円（2015年3月期）

## 健康食品通販「リフレ」から機能性表示食品誕生

株式会社リフレは、眼の疲労感を改善する機能を持つ成分等を配合した機能性表示食品「ブルーベリー&ルテイン」を10月10日より、パッケージをリニューアルして販売開始しました。「ブルーベリー&ルテイン」には、「ビルベリー由来アントシアニン」と「ルテイン」が配合されており、この2つの成分について消費者庁に機能性表示食品の届け出を行い受理されました。



## 営業活動の効率化や採用活動の強化を目的に、京橋に東京本部を開設

当社は、営業活動の効率化ならびに採用活動や情報収集の強化を目的として、9月24日、東京都中央区に東京本部を開設しました。東京の中心部でアクセスの良い京橋にオフィスを開設することで、取引先様や採用応募者などの利便性を高めると共に、営業拠点としての効率を高め、さらなる企業価値向上に努めます。



### 会社概要

|        |   |
|--------|---|
| 会社名    | 株式会社ベルーナ<br>Belluna Co., Ltd.                                     |
| 資本金    | 106億7百万円  |
| 創業     | 1968年9月   |
| 設立     | 1977年6月   |
| 従業員数   | 1,513名 (連結)   |
| 事業内容   | カタログ等による通信販売を核に、受託、金融、卸売等の分野で展開する通信販売総合商社                         |
| ホームページ | <a href="http://www.belluna.co.jp/">http://www.belluna.co.jp/</a> |

### 役員

|               |        |
|---------------|--------|
| 代表取締役社長       | 安野 清   |
| 取締役           | 安野 雄一朗 |
| 取締役           | 穴戸 順子  |
| 取締役           | 島野 武夫  |
| 取締役           | 生川 雅一  |
| 取締役           | 下川 英士  |
| 取締役           | 松田 智博  |
| 取締役 (監査等委員)   | 萩原 康雄  |
| 社外取締役 (監査等委員) | 渡部 行光  |
| 社外取締役 (監査等委員) | 山縣 秀樹  |

### 主な事業所

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 本社                | (埼玉県上尾市)  |
| 本館                | (埼玉県上尾市)  |
| 東京本部              | (東京都中央区)  |
| アネックスビル・第2アネックスビル | (埼玉県上尾市)  |
| 北関東オーダーレセプションセンター | (埼玉県鴻巣市)  |
| 川越オーダーレセプションセンター  | (埼玉県川越市)  |
| 春日部オーダーレセプションセンター | (埼玉県春日部市) |
| 吉見ロジスティクスセンター     | (埼玉県吉見町)  |
| 領家丸山流通システムセンター    | (埼玉県上尾市)  |
| 領家山下流通システムセンター    | (埼玉県上尾市)  |
| 宇都宮流通システムセンター     | (栃木県鹿沼市)  |

### 株式の状況

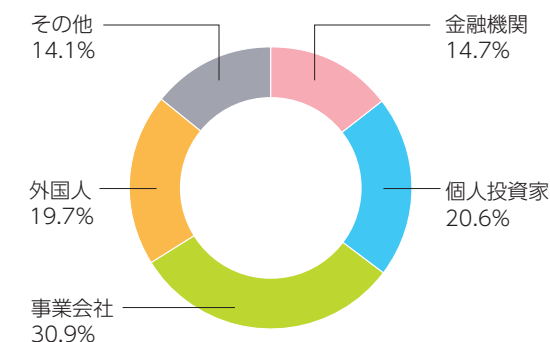
|              |              |
|--------------|--------------|
| 発行可能株式総数     | 260,000,000株 |
| 発行済株式の総数     | 113,184,548株 |
| 株主数 (除く自己名義) | 5,372名       |

### 大株主

| 株主名   | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|----------|----------|
| 株式会社フレンドステージ  | 33,510   | 34.5     |
| 安野 清  | 10,934   | 11.3     |
| ビービーエイチフォーフィデリティロープライズストックファンド(プリンシパルオールセクターサポートフォリオ) 常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 9,512    | 9.8      |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)  | 3,984    | 4.1      |
| 安野 公  | 3,324    | 3.4      |
| 株式会社三井住友銀行  | 2,246    | 2.3      |
| 野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)   | 1,968    | 2.0      |
| ベルーナ共栄会   | 1,943    | 2.0      |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社                          | 1,546    | 1.6      |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)  | 1,493    | 1.5      |

※信託銀行各行の持株数には、信託業務に係る株式が含まれております。

### 所有者別株式分布状況



リニューアル  
しました!

## Webサイトのご紹介



2015年7月1日にコーポレートサイトを全面リニューアルしました。“緑”を基調としたカラー、シンプルで使い勝手の良いデザインとし、ベルーナを知らない人でもすぐに理解できるように、事業内容や経営方針、CSR活動など、情報を整理しました。今後ご利用する皆様に分かりやすく、使いやすいサイトを目指し改善を続けてまいります。

<http://www.belluna.co.jp/>

ベルーナ 検索

## 株主メモ

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 事業年度                      | 4月1日～翌年3月31日  |
| 配当金受領株主確定日                | 期末配当金 3月31日 / 中間配当金 9月30日   |
| 定時株主総会                    | 6月下旬  |
| 基準日(定時株主総会関係)             | 3月31日   |
| 株主名簿管理人および<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社<br>〒100-8212<br>東京都千代田区丸の内一丁目4番5号   |
| ご連絡先                      | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081<br>東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>0120-232-711 (フリーダイヤル)   |
| 公告の方法                     | 電子公告により行う<br><a href="http://www.belluna.co.jp/">http://www.belluna.co.jp/</a><br>(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。) |

### 【お知らせ】

- ① 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- ② 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- ③ 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- ④ 2014年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について  
2014年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として**20.315%**\*の源泉徴収税率が適用されます。\* 所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%  
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- ⑤ 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて  
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は、「**株式数比例配分方式**」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株式会社 **ベルーナ**

〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号  
TEL 048-771-7753 (代表)

<http://www.belluna.co.jp/>



森林環境に配慮したFSC認証紙に  
植物油インクを使用して印刷しています。



**UD FONT**

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。